

広島大学公開講座

2026（前期）



広島大学 学術・社会連携室 地域連携部

後援：広島県教育委員会・広島市教育委員会・東広島市教育委員会

目次

2026年度前期 申込・受講について P 1

1 VR先端科学体験セミナーA

～消費者月間スペシャル（放射光は消費者の味方） P7

2 血管を診る・知る：血管研究の最前線

P9

3 人生100年時代を健やかに生きるための「くすり」の知識

P11

4 合唱の喜びを分かち合おう2026

P13

5 イノベーター企業家

P15

6 グローバル社会・大学・地域を結ぶ ～異文化との接触に備えて～

「留学生に日本語・日本文化を教えてみよう」 [英語・日本語使用] P17

7 大気中のCO₂は増えているのか？

—最先端の観測からわかる地球上の炭素循環— P19

8 オオサンショウウオについての

意外に知らない色々と、その保護活動 P21

9 VR先端科学体験セミナーB

～高齢者週間スペシャル（放射光と健康） P23

広島大学公開講座2026（前期）実施場所 P25

2026年度前期 申込・受講について

開講講座一覧

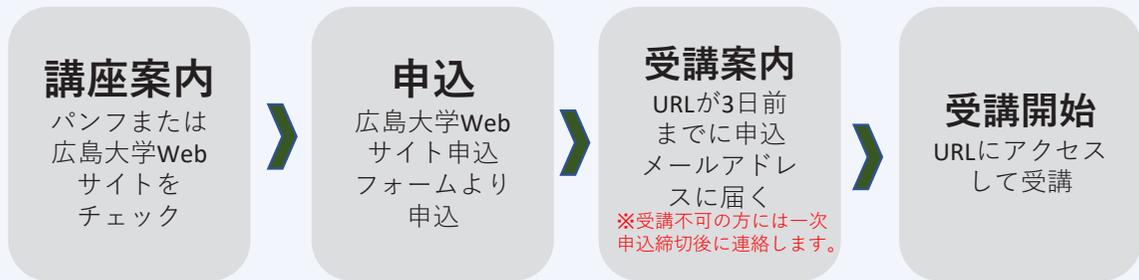
広島大学公開講座2026年度（前期）一覧

	講座名	形式	募集定員	料金	授業開始日	申込期限	二次締切日	場 所
1	VR先端科学体験セミナーA ～消費者月間スペシャル（放射 光は消費者の味方）	対面	20	無料	5/30(土)	5/7(木)	5/20(水)	広島大学きてみんさいラボ (広島駅南口 広島JPビルディング2階)
2	血管を診る・知る：血管研究の 最前線	対面	50	無料	6/3(水)	5/7(木)	5/25(月)	広島大学霞キャンパス 研究棟B 歯学部第6講義室
3	人生100年時代を健やかに 生きるための「くすり」の知識	対面	50	無料	6/6(土)	5/7(木)	5/26(火)	広島大学霞キャンパス 凌雲棟R304室
		オンライン	300	無料	6/6(土)	5/26(火)		わらわ：Teams
4	合唱の喜びを分かち合おう 2026	対面	50	有料	6/10(水)	5/7(木)	6/1(月)	広島大学東広島キャンパス 教育学部音楽棟F101 学生会館レセプションホール サタケメモリアルホール（予定）
5	イノベティブ企業家	オンライン	100	無料	6/16(火)	6/5(金)		わらわ：Teams
6	グローバル社会・大学・地域を結ぶ～ 異文化との接触に備えて～： 「留学生に日本語・日本文化を教えて みよう」[英語・日本語使用] Connecting Global Society, University, and Local Society～Preparing Yourself For Intercultural Contact : Teaching Japanese Language and Culture [English & Japanese]	対面	25	無料	7/1(水)	5/7(木)	6/19(金)	広島大学東広島キャンパス MIRAI CREA ミライクリエ1階 多目的スペース
7	大気中のCO2は増えているのか？ —最先端の観測からわかる地球上の 炭素循環—	対面	50	無料	7/25(土)	5/7(木)	7/15(水)	サテライトキャンパスひろしま (広島県民文化センター 5階) 501・502大講義室
8	オオサンショウウオについての 意外に知らない色々、その保 護活動	対面	10	無料	8/19(水)	5/7(木)	8/6(木)	サテライトキャンパスひろしま (広島県民文化センター 5階) 501・502大講義室
9	VR先端科学体験セミナーB ～高齢者週間スペシャル（放射 光と健康）	対面	20	無料	9/12(土)	5/7(木)	9/2(水)	広島大学きてみんさいラボ (広島駅南口 広島JPビルディング2階)

◆お申込から受講までの流れ
申込方法は講座により異なります。

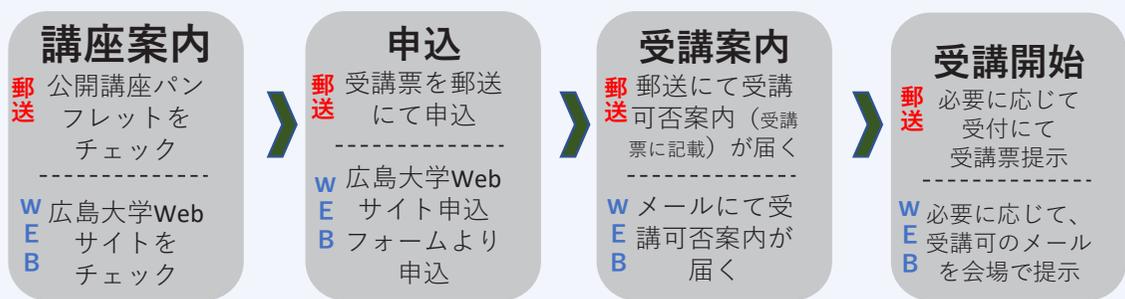
①オンライン講座 ※各講座により申込締切日が異なります。

申込は先着順です。定員に達し次第申込は終了とさせていただきます。



②対面講座 ※一次申込締切日5/7 (木)

一次締切時点で定員を超えた講座は抽選を行います。(先着順ではありません) 定員に達していなければ引き続き申し込めます。



※オンライン講座・対面講座ともに申込期限を越えた講座や定員に達した講座は、受付終了とさせていただきます。

◆安全安心に対面講座を受講して頂くために◆

お願い

- ・ご来場の際のマスク着用は個人の判断にお任せしますが、せき・くしゃみ等の症状がある場合は、不織布マスクを着用ください。
- ・発熱や体調不良のある方は、参加をお控えください。

1.Webでの申込について

オンライン講座、対面講座ともWebから申込できます。
オンラインでの受講を希望される場合はWebでの申込となります。

お申込みはこちら →



「QRコードが読み込めない場合」

(1) 広島大学公開講座のページから申込フォームを開いてください。

【申込フォームのアクセス方法】

① 広島大学公式ウェブサイト <https://www.hiroshima-u.ac.jp> を開いて、「社会・産学連携」をクリックしてください。



② 「社会・産学連携」のページのメニューから「地域連携」をクリックし、さらに、そのページのメニューから「広島大学公開講座」をクリックしてください。



③ 「広島大学公開講座」のページにある案内をクリックすると、申込についての詳細な説明のページが開きます。

(2) オンライン申込フォームに必要事項を入力し、送信ボタンをクリックしてください。

- 申込期限 対面講座：一次募集締切日 2026年5月7日(木) 必着
オンライン講座：講座により異なります。1ページを参照願います

(3) 送信ボタンをクリックすると、しばらくして登録したメールアドレスに、申込内容が送られてきます。送られてきたメールは、申込の控えとなりますので、講座終了まで保管してください。

(4) 申込期限終了後にメールにて受講可否をお知らせします。
有料講座については、受講可否及び受講料振込手続きの説明を記載したメールをお送りします。

※この受講可否のメールは対面講座においては受講票に代わるものですので、保存をお願いします。講座当日の受付時に受講可否のメール画面、もしくは受講可否のメールを印刷したものの提示を求めることがあります。

【申込手続きの注意事項】

- 対面講座：締切時点で定員を超えた講座は抽選を行います。(先着順ではありません)
オンライン講座：定員に達し次第申込は終了とさせていただきます。(申込は先着順です)
- 申込後メールが送られてこない場合は、迷惑メールのフォルダを確認してください。メールを受信していない場合は、メールアドレスの誤入力の可能性がありますので、再度申込をお願いします。
- 確認のために連絡を差し上げる場合がございます。メールアドレスや電話番号を再度ご確認の上お申してください。

«オンライン講座受講の場合»

(5) 講義開始の3日前までに、担当者から、受講に必要なウェブ会議システム (Teamsなど) のURLが届きます。

(6) 当日は、メールに書いてあるURLからウェブ会議システム (Teams など) を開いて、受講してください。

【オンライン講座受講に関する注意事項】

- スマートフォン、パソコンなどでのTeamsの操作に関するお問い合わせに対応できかねますので、ご了承ください。
- 著作権の関係から録画による講義内容の配信や資料等の再配布はいたしません。

2. 郵送での申込について

対面講座のみ申し込めます。

オンラインでの受講を希望される場合はwebでの申込となります。

(1) 広島大学 学術・社会連携室 公開講座担当宛に次の①②を郵送してください。

- ① 申込書 (太枠内 (黄色部分) に記入)
- ② 返信用封筒1枚 (長形3号12cm×23.5cm)
住所・氏名・郵便番号を記入し、**110円切手**を添付

● 申込期限 対面講座：一次募集締切日 2026年5月7日 (木) 必着

- 一次締切時点で定員を超えた講座は、抽選を行います。先着順ではありません。
- 申込状況は、一次締切日以降、広島大学公開講座のWebサイトに掲載致します。
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza>

(2) 受講可否のお知らせ

一次募集締切の結果は、5月中旬頃に申込者全員へ受講票 (下図参照) の送付により受講可否をご連絡致します。

なお、講座当日の受付時にこの受講票の提示を求められることがありますので、ご持参ください。

※赤字は大学で記載致します。

広島大学公開講座2026(前期)申込書 (対面講座) 郵送専用紙		受付番号
		100
↓受講を希望する講座の太枠内に○をご記入ください。		
○印	講座番号・講座名	受講可否確認欄
	1. VR先端科学体験セミナーA～消費者月間スペシャル (放射光は消費者の味方) (対面のみ)	
○	2. 血管を診る・知る：血管研究の最前線 (対面のみ)	○
	3. 人生100年時代を健やかに生きるための「くすり」の知識 (対面とオンライン) <small>※オンラインでの受講を希望される場合はwebでの申込のみとなります(3ページ参照)</small>	
○	4. 合唱の喜びを分かち合おう2026 (対面のみ・有料講座)	×
	6. グローバル社会・大学・地域を結ぶ ～異文化との接触に備えて～ (対面のみ)	
	7. 大気中のCO2は増えているのか? ～最先端の観測からわかる地球上の気象環境～ (対面のみ)	
	8. 材料3Dプリンタについての意外に知らない色々、その保護活動 (対面のみ)	
	9. VR先端科学体験セミナーB～高齢者週間スペシャル (放射光と健康) (対面のみ)	
※「5.イノベーション企業家」はwebでの申込のみとなります (3ページ参照)		
ふりがな		性別
氏名		男・女 □回答しない
連絡先		年齢
	電話番号	歳
	Email	

※お申込みに伴う個人情報は、講座の出席確認、緊急連絡、大学から公開講座に関する案内及び調査統計に利用し、その他の目的には利用しません。

受講可否確認欄に○の付してある講座の受講者として認めます。

受付済

←印が押してあるものが正式な受講票です。

2026年 月 日

国立大学法人 広島大学

3.二次募集について

一次募集締切時点で定員に達していない対面講座は、引き続き先着順で申込を受け付けます。定員に達した日に多数の申込書が届いた場合は、その日の到着分で抽選を行います。受講の可否は、随時申込時と同じ方法（郵送又はメール）にてお知らせいたします。なお、有料講座の場合は、受講料振込手続きのご案内を一緒にお送りします。

4.受講のキャンセル

下記の申込先へメールまたはお電話にてご連絡ください。
有料講座で入金済の場合は、講座初日の前日（前日が休校日の場合は直前の業務日）の17時までにご連絡いただいた場合に限り、受講料を振込により返還いたします。ただし振込手数料は申込者負担となります。

5.不測の事態が生じた場合

講師の急病等不測の事態が生じた場合、講師・内容の変更、日程の変更（延期）、開催中止とする場合があります。
また、自然災害による交通機関の混乱が予測される場合、講座を中止または延期することがあります。この場合、受講者の方へ個別に電話またはメールにてご連絡いたします。
なお、複数日の講座の場合は、全日程を中止とする場合があります。
有料講座が全回中止となった場合は、受講料を振込により返還いたします。

6.注意事項

- 講義室変更、講師交代などがありましたら、広島大学公開講座のWebサイトに随時掲載します。
- 講座により、保険料等実費のご負担をお願いする事があります。
- 講座内容に関する問い合わせは、各講座ページ最下段の「講座内容に関する問い合わせ」へ（平日9：00～16：30）、申込に関するお問い合わせは、学術・社会連携室 公開講座担当へメールまたはお電話にてお願い致します。
- お申込みに伴う個人情報、講座の出席確認、緊急時の連絡、大学からの公開講座に関する案内等の送付及び調査統計に利用し、その他の目的には利用しません。
- 全講座、修了証書交付は行いません。

《申込先》

広島大学 学術・社会連携室 公開講座担当

〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2

☎TEL 082-424-5691

✉E-mail chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp

Webサイト <https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza>



VR先端科学体験セミナーA

～消費者月間スペシャル（放射光は消費者の味方）

パソコンや携帯電話のない生活を、皆さんは想像できるでしょうか。近年、AIの活用が進み、私たちの暮らしや働き方は大きく変わりつつあります。こうした変化を支えているのは、原子や電子といった目に見えない「ミクロの世界」を扱う科学技術です。ミクロの世界の仕組みを理解し、それを上手に活用することは、現代社会においてますます重要になっています。ミクロな世界を詳しく観察するための最先端技術の一つが「放射光」です。本講座では、世界をリードする日本の放射光科学について、専門知識がなくても理解できるよう、やさしく丁寧に解説します。実際の実験や演示を交えつつ、物質や宇宙の不思議、自然の多様性に触れていきます。

5月は消費者月間となっています。令和8年度消費者月間のテーマは「見える情報 見えない仕組み ～AI時代の消費者力を高めるために～」だそうです。本講座では、科学の演示を楽しみながら、様々なものの「見える化」を得意とする放射光科学技術についての理解を深め、デジタル技術について一緒に考えていきましょう。

会場	対面： 広島大学きてみんさいラボ（広島駅南口 広島JPビルディング2階） オンライン： -
時間	13：00～17：30
定員	対面： 20名（最小人数 5名） オンライン： -名
対象	大学生を含む一般社会人
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 5/7（木） ※ 定員に達しなければ 5/20（水）（必着）まで先着順で受付

放射光はどんな光？～放射光科学入門～

講師：放射光科学研究所 客員教授 生天目 博文

第1回

放射光は、宇宙空間でも生じる特別な性質をもった光の一種です。この光を地上で作出し、様々な分野の研究に活用している施設が「放射光施設」です。広島大学には、国立大学として唯一の放射光実験施設があり、最先端の科学研究を進めるとともに、次世代の研究者や技術者の育成に力を入れています。

5/30（土）

放射光がどのようにして生まれるのか、その基本的な仕組みや特徴について、できるだけやさしく解説します。また、国内外の最先端科学の現場で、放射光がどのように活用されているのかを、具体例を交えてご紹介します。

13：00～14：10

あわせて、光の性質を体感できる演示実験も行います。光がつくる模様（回折）や、光の偏光という性質を実際に観察しながら、目に見えない光の世界を身近に感じていただけます。

放射光施設訪問～きてみんさい放射光～

講師：放射光科学研究所 客員教授 生天目 博文

第2回

5/30 (土)

14:20～15:30

放射光の研究施設を、実際に「訪ねて」みませんか。本講座では、仮想現実（VR）映像を使い、まるで現地にいるかのような臨場感あふれる体験をお届けします。

今回は、HiSOR（広島大学放射光科学研究センター）をわかりやすくご紹介します。普段はなかなか立ち入ることのできない研究施設の内部や、巨大な装置のスケール感を、VRならではの視点で体感していただけます。VRは、若い世代にはすでに身近な技術ですが、本講座ではぜひシニア世代の皆さまにも、この新しい体験を楽しんでいただきたいと思います。操作は簡単で、初めての方でも安心して体験できます。若い世代に負けない好奇心で、最先端の科学の世界を一緒にのぞいてみませんか。

放射光とくらし（製品、環境分野）

講師：放射光科学研究所 客員教授 生天目 博文

第3回

5/30 (土)

15:40～17:00

日本国内には、現在8か所もの放射光施設があります。これらの施設は、基礎的な学術研究から、企業による産業利用まで、非常に幅広い分野で活用されています。近年では、科学技術と学術研究の最前線が社会や産業とより近く結びつき、新しい発見や技術が迅速に実用化されるようになってきました。その成果は、新聞やニュースなどでも頻繁に取り上げられています。

放射光が私たちの暮らしにどのように役立っているのかを具体例とともに紹介します。最近では、「量子通信」や「量子コンピュータ」といった言葉を耳にする機会が増えてきました。実は、ミクロの世界で起こるさまざまな現象は、この「量子」のふるまいによって成り立っています。放射光は、その量子の世界を観測するための重要な手段なのです。

放射光は、微量なものを見つけ出したり、微細な構造を可視化したりすることが得意です。この特徴を活かした研究をご紹介します、私たちのくらしの中でどのように活用されているかをご紹介します。

自由交流

講師：放射光科学研究所 客員教授 生天目 博文

第4回

5/30 (土)

17:00～17:30

最後に、アンケートの記入などと並行して、今回のセミナーを振り返り、また、大学での教育・研究、科学の動向など自由な観点での交流の時間をもちたいと思います。

講座内容に関する
お問い合わせ先

広島大学放射光科学研究所 客員教授 生天目 博文

電話： 082-424-6293

メール： namatame@hiroshima-u.ac.jp

血管は、ヒトの全身をくまなく巡っており、生命の維持に必須であります。本講座では、血管にフォーカスして、血管機能の重要性、血管関連疾患である高血圧の管理・治療、血管再生治療に関して、各専門家より、最新情報を含めてお話ししたいと思っております。

会場	対面： 広島大学霞キャンパス 研究棟B 歯学部第6講義室 オンライン： -
時間	18:00~19:15
定員	対面： 50名 オンライン： -名
対象	どなたでも
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 5/7 (木) ※ 定員に達しなければ 5/25 (月) (必着) まで先着順で受付

血管を再生する：

細胞を用いた再生治療から遠赤外線、低周波超音波治療まで

講師：原爆放射線医科学研究所 教授 東 幸仁

第1回

6/3 (水)

18:00~19:15

ヒトにおいて、世界で最初に行われた再生医療は、細胞を使った血管の再生です。閉塞性動脈硬化症やバジュー病に臨床応用されています。わたくしたちは、細胞療法に加えて、低周波超音波や遠赤外線を用いた血管再生療法も実施しています。血管が再生される機序を含めて、最新の情報をお伝えできたらと思います。

血管を守るための第一歩 – 高血圧を制して動脈硬化を防ぐ –

講師：原爆放射線医科学研究所 助教 岸本 真治

第2回

6/10 (水)

18:00~19:15

動脈硬化の大きな原因として、最も重要なのが高血圧だと言われております。血圧が高い状態が続くと、血管が傷つき、動脈硬化が進みやすくなります。しかし、しっかりと血圧をコントロールすることで、動脈硬化の進展を抑え、心臓や脳の病気を予防することができます。本講座では、なぜ血圧の管理が必要なのか、そして血圧を下げるために何をすればよいのかを、最新の知見を交えながらわかりやすく解説します。さらに、明日からすぐに実践できる血圧改善のコツもご紹介いたします。

血管を守り、健康長寿を叶えるために －今日からできる実践的アプローチ－

講師：原爆放射線医科学研究所 准教授 丸橋 達也

第3回

6/17 (水)

18:00～19:15

人生100年時代を健やかに生きるためには、血管を若く保ち、動脈硬化を予防して脳梗塞や心筋梗塞を防ぐことが重要です。本講座では、動脈硬化の原因、血管機能の評価法、そして日常生活で実践できる改善策について、最新の知見を交えてわかりやすく解説します。

講座内容に関する
お問い合わせ先

霞地区運営支援部総務グループ（原医研主担当） 佐伯

電話： 082-257-5802

メール： kasumi-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp

人生100年時代を健やかに生きるための 「くすり」の知識

高齢者の健康管理に不可欠な「薬との正しい付き合い方」を学ぶ講座です。前半は、健康食品やサプリメントと医薬品の「相互作用（飲み合わせ）」について、科学的根拠に基づき解説し、予期せぬ副作用を防ぐ知識を習得します。後半は、多種類の薬を服用することでリスクが高まる「ポリファーマシー（多剤併用）」について学びます。転倒や認知機能低下などの健康被害を防ぐため、「お薬手帳」の活用法や薬剤師との連携など、具体的な対策とリスク管理の手法を身につけます。

会場	対面： 広島大学霞キャンパス 凌雲棟R304室 オンライン： Microsoft Teams
時間	①13:20～14:35 ②14:45～16:00
定員	対面： 50名 オンライン： 300名
対象	どなたでも
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 5/7 (木) ※ 定員に達しなければ 5/26 (火) (必着) まで先着順で受付 オンライン受講申込締切 5/26 (火) ※オンラインでの受講を希望される場合はwebでの申込となります

健康食品・サプリメントと薬の飲み合わせ ～意外な落とし穴～

講師： 医系科学研究科 助教 荻野 龍平

第1回

6/6 (土)

①13:20～14:35

健康意識の高い高齢者はサプリメントを好む傾向があります。納豆やグレープフルーツなどの食品や、市販のサプリメントが処方薬に与える影響（相互作用）について、科学的なメカニズム（代謝酵素など）を交えて解説します。

その不調、薬のせいかも？ ～ポリファーマシー（多剤併用）を知ろう～

講師： 医系科学研究科 教授 合田 光寛

第2回

6/6 (土)

②14:45～16:00

高齢になると薬の数が増えがちです。薬が増えることによるリスク（ふらつき、転倒、物忘れなど）や、「お薬手帳」の賢い活用法、かかりつけ薬剤師との付き合い方について解説します。

講座内容に関する
お問い合わせ先

霞地区運営支援部学生支援グループ（薬学部担当） 木村

電話： 082-257-1514

メール： kasumi-gaku-p@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学生とともに、内外の合唱作品を通して実践的な演奏技術（発声法、歌唱法等）を学習しながら、合唱の喜びをさぐります。希望者は、11月29日（日）広島大学サタケメモリアルホールで開催予定の演奏会に出演することができます。曲目は未定です。今までの演奏実績は、H22年度『オペラ《イーゴリ公》よりポロヴェツ人の踊り』、H23年度『土の歌』、H24年度『運命の歌』、H25年度『水のいのち』、H26年度『レクイエム（フォーレ）』、H27年度『ふるさとの四季』、H28年度『島よ』、H29年度『筑後川』、H30年度『戴冠ミサ（モーツァルト）』、R1年度『蔵王』、R4年度『等圧線』、R5年度『レクイエム（モーツァルト）』、R6年度『ある真夜中に』、R7年度『光と風をつれて』などです。合唱は、合唱団員にある程度の演奏能力の差があっても、寛容に受け入れ、1つにまとまる可能性をもちます。音楽を専門に学ぶ者からそうでない者まで、力を補いながら、ともに演奏することができます。必要に応じてパート練習、強化練習を行います。

会 場	対 面： 広島大学教育学部音楽棟F101、学生会館レセプションホール サタケメモリアルホール（予定）
時 間	原則16:20～17:50（定期演奏会前日・当日等は変則的になる場合があります） 希望者のみ 14:35～のパート練習にも参加することができます。
定 員	対 面： 50名
対 象	どなたでも
受講料	4,000円
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 5/7（木） ※ 定員に達しなければ 6/1（月）（必着）まで先着順で受付

「ボディートレーニング、発声練習、合唱」

講 師： 大学院人間社会科学研究科 准教授 藤井 雄介

第1回

6/10（水）

16:20～17:50

毎回、広島大学生と共に発声の基礎を学びながら、実際に合唱曲を仕上げる。（曲目未定）

第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回
6/17（水）	6/24（水）	7/1（水）	7/8（水）	7/15（水）	7/22（水）	7/29（水）
第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回
10/7（水）	10/14（水）	10/21（水）	10/28（水）	11/4（水）	11/11（水）	11/18（水）
第16回						
11/25（水）						

演奏会最終リハーサル（GP） サタケメモリアルホール（予定）

講師：大学院人間社会科学研究科 准教授 藤井 雄介

第17回

11/28（土）

16:20 ~ 17:50

翌日の演奏会を想定した最終リハーサルを行う。

演奏会 サタケメモリアルホール（予定）

講師：大学院人間社会科学研究科 准教授 藤井 雄介

第18回

11/29（日）

16:20 ~ 17:50

演奏発表

講座内容に関する
お問い合わせ先

広島大学教育学系総括支援室（学士課程担当）

電話： 082-424-4432

メール： kyoiku-gakusi@office.hiroshima-u.ac.jp

本公開講座は本年度で19年目を迎えます。1,000機種以上のIoT家電を世に送り出しているシャープ株式会社が新たに取り組んでいる生成AI対応家電の開発をはじめ、産業用機械や大型船舶などのCO2の温室効果ガスの削減を積極的に取り組んでいるヤンマーパワーテクノロジー株式会社のマーケティング戦略、イノベーター分野に投資を行うAzimuth Capital Management及びシリコンバレーのエコシステムの観点からイノベーター企業を成功させるための技術移転戦略、広島発のカルビー株式会社の成長の道と海外展開・イノベーションに関する商品開発の成功事例などを通じて、最先端の企業経営と研究開発の最新動向について学びます。

会場	対面： - オンライン： Microsoft Teams
時間	16:20~17:50
定員	対面： - 名 オンライン： 100 名
対象	どなたでも
受講料	無料
申込方法	Web
申込期限	申込締切： 6/5 (金)

シャープグループAIoT技術開発の事例紹介

先進理工系科学研究科 特任教授 伊藤 孝夫

講師： シャープ^(株)Smart Appliances & Solution事業本部
Smart Lif事業統轄部副統轄部長 長沢 忠郎

第1回

6/16 (火)

16:20~17:50

2016年にAIoTコンセプトを掲げて以降、1,000機種以上のAIoT家電を世に送り出しているシャープが新たに取り組んでいる、「生成AIによる新たな生活体験の向上」と、「他社連携により実現しようとしている世界」についてご紹介致します。

ヤンマーにおけるOEMビジネスと海外工場建設投

講師： ヤンマーパワーソリューション株式会社 相談役 吉川 滋

第2回

6/23 (火)

16:20~17:50

技術移転として、OEMビジネスと海外工場建設による原価低減について事例紹介をします。OEMビジネスについては、その具体的内容と特徴を説明します。海外工場建設による原価低減については、時間経過で変化する重要なファクターと、それによる課題について説明します。また前段でカーボンニュートラルへの取組についても若干触れます。

技術移転の観点からみたシリコンバレーのエコシステムについて

講師： アジマス・キャピタル・マネジメント
オペレーティング・パートナー 水山 誠

第3回

6/30 (火)

16:20~17:50

イノベティブな企業を成功させるために重要な技術移転について、技術移転に関する学術的文献と講師が経験した技術移転プロジェクトを基に、技術移転をスムーズに実施するためのノウハウについてお話しします。その上で、技術移転の観点からみたシリコンバレーのエコシステムについて解説します。

カルビーの成長の道のりと海外展開

講師： カルビー株式会社 アドバイザー 伊藤 秀二

第4回

7/21 (火)

16:20~17:50

カルビーは1949年に広島での創立以来、「かつぱえびせん」や「じゃがりこ」「Jagabee」など、社会的背景や変化するニーズを捉えた独自の商品を開発してきました。これまでのカルビーの成長の道のりについて、また海外展開やイノベーションの事例、これからのグローバル食品企業へ向けた挑戦などをお話しします。

講座内容に関する
お問い合わせ先

学術・社会連携室オープンイノベーション本部
産学連携部スタートアップ推進部門 (VBL)
電話： 082-424-7118
メール： vbl@hiroshima-u.ac.jp

グローバル社会・大学・地域を結ぶ

6

～異文化との接触に備えて～：

「留学生に日本語・日本文化を教えてみよう」 [英語・日本語使用]

Connecting Global Society, University, and Local Society

～Preparing Yourself For Intercultural Contact：

Teaching Japanese Language and Culture [English & Japanese]

本講座は、異文化との接触に備え、自身の文化について再考してみたい方、大学における国際教育を体験してみたい方、留学生に日本語・日本文化を教えてみたい方、留学生との交流に興味のある方に向けて英語・日本語を使用して講義を行います。カルチャーショックと逆カルチャーショック、留学における異文化適応と再適応、異文化間能力、異文化間コミュニケーションの基礎について学び、留学生と一緒にディスカッションします。また、実際に留学生に日本語を教える挑戦もします。

* 英語が話せなくても参加可能です。留学生も日本語での対話に挑戦します。

* スライドは英語と日本語で提示、英語・日本語で随時支援します。

* 留学生と話したことのない方・国際経験のない方を大歓迎いたします。

毎年新しい留学生が来ます。留学生は地域の皆様との出会いを楽しみにしています。

会 場	対 面： 広島大学 東広島キャンパス ミライクリエ 1階 多目的スペース わらわ： -
時 間	①12:50～14:20 ②14:35～16:05
定 員	対 面： 25 名 わらわ： - 名
対 象	日本語教師・留学・異文化間理解・国際教育交流・地域国際化に興味のある方 Any person who has interest in Japanese language pedagogy, study abroad, intercultural understanding, international educational exchange, and internationalization of local society
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 5/7 (木) ※ 定員に達しなければ 6/19 (金) (必着) まで先着順で受付

異文化との接触：異文化間リテラシーを身に付ける

Intercultural Contact: Intercultural Literacy

講師：森戸国際高等教育学院 教授 恒松 直美

第1回

7/1 (水)

①12:50~14:20

カルチャーショックと逆カルチャーショックとは？留学における異文化適応と再適応とは？異文化間コミュニケーション、異文化間リテラシー、文化の次元、言語の機能と意味などについて、実例も交えつつ様々な角度から捉え、異文化間理解について学びます（大学院生、留学生にも参加を募ります。留学生とのグループワーク、ペアワークにも挑戦します）。

日本語・日本文化を教える：留学生に教えてみよう

Teaching Japanese Language and Culture: Let's Try It with International Students

講師：森戸国際高等教育学院 教授 恒松 直美

第2回

7/1 (水)

②14:35~16:05

簡単な日本語を留学生に教えてみます。普段なにげなく使用している日本語の文法・言葉を留学生に伝えてみます。日本文化について異文化圏から来た留学生に説明してみます。グループでディスカッションし、実際に留学生に教えてみることで、慣れ親しんだ日本文化をどう伝えるかを一緒に考えます。留学生と接したことのない方も一緒に新しい挑戦にトライ！

講座内容に関する
お問い合わせ先

森戸国際高等教育学院 教授 恒松 直美

電話： 082-424-6279

メール： ntsunema@hiroshima-u.ac.jp

大気中のCO₂は増えているのか？

—最先端の観測からわかる地球上の炭素循環—

地球温暖化の原因は大気中のCO₂など温室効果ガス濃度の増加とされていますが、実際の濃度変化はいったいどうなっているのでしょうか。この講座では最先端の観測現場の実態を紹介しながら、地球温暖化の基礎から地球上の炭素循環までを学びます。

会場	対面： サテライトキャンパスひろしま（広島県民文化センター5階） 501・502大講義室 オンライン： -
時間	①13:00～14:00 ②14:10～15:10 ③15:20～16:20 ④16:30～17:30
定員	対面： 50名 オンライン： -名
対象	高校生を対象とするが一般も聴講可
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 5/7（木） ※ 定員に達しなければ 7/15（水）（必着）まで先着順で受付

地球温暖化のしくみ

講師：瀬戸内CN国際共同研究センター 特任教授 町田 敏暢

第1回

7/25（土）

13:00～14:00

地球が太陽からのエネルギーを受け取って放出するしくみと温室効果ガスの放射特性を通して地球温暖化のメカニズムを理解し、大気成分の変化が環境に及ぼす影響について学びます。

温室効果ガスの時間変動

講師：瀬戸内CN国際共同研究センター 特任教授 町田 敏暢

第2回

7/25（土）

14:10～15:10

大気中の温室効果ガスの季節変化、経年変化、さらには過去数十万年にわたる長期変化の歴史を紐解くことによって、濃度変化を引き起こしている個々のメカニズムを理解します。

温室効果ガスの空間分布

講師：瀬戸内CN国際共同研究センター 特任教授 町田 敏暢

第3回

7/25 (土)

15:20~16:20

温室効果ガスの大気中での分布を知ることによって、それぞれのガスの放出源や吸収源を理解します。

地球上の炭素循環

講師：瀬戸内CN国際共同研究センター 特任教授 町田 敏暢

第4回

7/25 (土)

16:30~17:30

最先端の観測結果を交えて大気鉛直輸送や水平輸送を理解し、地球上での温室効果ガスの循環をイメージできるようになることがゴールです。

講座内容に関する
お問い合わせ先

瀬戸内CN国際共同研究センター 特任教授 町田 敏暢

電話： 082-424-4540

メール： tmachida@hiroshima-u.ac.jp

オオサンショウウオについての意外に 知らない色々と、その保護活動

オオサンショウウオの仲間は3,000万年以上前から地球に存在し、生きた化石と呼ばれています。現生の両生類の中では体が非常に大きく、太古の両生類を思わせます。オオサンショウウオ科は現在日米の2種および中国の系統（少数種）しか生き残っておらず、野生の個体は貴重です。そんなオオサンショウウオが広島県のみなさんのすぐそばの川に住んでいるかもしれません。本講座はこのようなオオサンショウウオに関わる生物学的知識と野外での生態調査の実際を学べる内容となっています。

会場	対面： サテライトキャンパスひろしま（広島県民文化センター5階） 501・502大講義室 オンライン： -
時間	①14:00～15:30 ②15:40～17:10 ③17:15～18:00
定員	対面： 10名 オンライン： -名
対象	一般（内容は高校生向けレベルです。中学生以上を受け付けます。）
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 5/7（木） ※ 定員に達しなければ 8/6（木）（必着）まで先着順で受付

そもそもオオサンショウウオとは何か、そしてどんな動物か

講師：両生類研究センター 助教 田澤 一朗

第1回

8/19（水）

①14:00～15:30

「オオサンショウウオ」の定義を明快に解説します。また、どのくらい再生能力があるのか、実際どのくらい古くから存在するのか、など、興味深くもあまり知られていない生物学的な知見を紹介します。

オオサンショウウオがいるらしい

講師：総合博物館 准教授 清水 則雄

第2回

8/19（水）

②15:40～17:10

天然記念物オオサンショウウオの生態と保護活動の実際をたくさんの写真を使って紹介します。チュウゴクオオサンショウウオとの交雑問題にも触れます。

総合討論（質疑応答など）

講師：両生類研究センター 助教 田澤 一郎

第3回

8/19 (水)

③17:15~18:00

ここまでの講義内容に関するフリーディスカッションの時間です。

- * 当講座は対面式のみで行われます。高校生向け講座とのジョイント講座です。
- * 講義形式や日程が変更される可能性があります。その場合は事前に受講者に通知します。

講座内容に関する
お問い合わせ先

両生類研究センター 助教 田澤 一郎

電話： 082-424-4617

メール： itazawa@hiroshima-u.ac.jp

VR先端科学体験セミナーB

～高齢者週間スペシャル（放射光と健康）

パソコンや携帯電話のない生活を、皆さんは想像できるでしょうか。近年、AIの活用が進み、私たちの暮らしや働き方は大きく変わりつつあります。こうした変化を支えているのは、原子や電子といった目に見えない「ミクロの世界」を扱う科学技術です。ミクロの世界の仕組みを理解し、それを上手に活用することは、現代社会においてますます重要になっています。ミクロな世界を詳しく観察するための最先端技術の一つが「放射光」です。本講座では、世界をリードする日本の放射光科学について、専門知識がなくても理解できるよう、やさしく丁寧に解説します。実際の実験や演示を交えつつ、物質や宇宙の不思議、自然の多様性に触れていきます。

9月15日（敬老の日）を含む1週間は高齢者週間となっています。まだ若いから関係ないよと思う若い心と身体の物理年齢は必ずしも一致しないものです。健康に関するミクロな目という観点で、放射光に関連した医療技術を紹介しつつ科学技術の進展と健康について一緒に考えてみませんか。

会場	対面： 広島大学きてみんさいラボ（広島駅南口 広島JPビルディング2階） オンライン： -
時間	13:00～17:30
定員	対面： 20名（最小人数 5名） オンライン： -名
対象	大学生を含む一般社会人
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切： 5/7（木） ※ 定員に達しなければ 9/2（水）（必着）まで先着順で受付

放射光はどんな光？～放射光科学入門～

講師：放射光科学研究所 客員教授 生天目 博文

第1回

放射光は、宇宙空間でも生じる特別な性質をもった光の一種です。この光を地上で作出し、様々な分野の研究に活用している施設が「放射光施設」です。広島大学には、国立大学として唯一の放射光実験施設があり、最先端の科学研究を進めるとともに、次世代の研究者や技術者の育成に力を入れています。

9/12（土）

放射光がどのようにして生まれるのか、その基本的な仕組みや特徴について、できるだけやさしく解説します。また、国内外の最先端科学の現場で、放射光がどのように活用されているのかを、具体例を交えてご紹介します。

13:00～14:10

あわせて、光の性質を体感できる演示実験も行います。光がつくる模様（回折）や、光の偏光という性質を実際に観察しながら、目に見えない光の世界を身近に感じていただきます。

放射光施設訪問～きてみんさい放射光～

講師：放射光科学研究所 客員教授 生天目 博文

第2回

9/12 (土)

14:20～15:30

放射光の研究施設を、実際に「訪ねて」みませんか。本講座では、仮想現実（VR）映像を使い、まるで現地にいるかのような臨場感あふれる体験をお届けします。

今回は、HiSOR（広島大学放射光科学研究センター）をわかりやすくご紹介します。普段はなかなか立ち入ることのできない研究施設の内部や、巨大な装置のスケール感を、VRならではの視点で体感していただけます。

VRは、若い世代にはすでに身近な技術ですが、本講座ではぜひシニア世代の皆さまにも、この新しい体験を楽しんでいただきたいと考えています。

操作は簡単で、初めての方でも安心して体験できます。若い世代に負けない好奇心で、最先端の科学の世界を一緒にのぞいてみませんか。

放射光とくらし（医療分野）

講師：放射光科学研究所 客員教授 生天目 博文

第3回

9/12 (土)

15:40～17:00

日本国内には、現在8か所もの放射光施設があります。これらの施設は、基礎的な学術研究から、企業による産業利用まで、非常に幅広い分野で活用されています。近年では、科学技術と学術研究の最前線が社会や産業とより近く結びつき、新しい発見や技術が迅速に実用化されるようになってきました。その成果は、新聞やニュースなどでも頻繁に取り上げられています。放射光が私たちの暮らしにどのように役立っているのかを具体例とともに紹介します。最近では、「量子通信」や「量子コンピュータ」といった言葉を耳にする機会が増えてきました。実は、ミクロの世界で起こるさまざまな現象は、この「量子」のふるまいによって成り立っています。放射光は、その量子の世界を観測するための重要な手段なのです。医学・医療分野の具体的な事例を通して、科学技術の未来を一緒に考えてみましょう。

自由交流

講師：放射光科学研究所 客員教授 生天目 博文

第4回

9/12 (土)

17:00～17:30

最後に、アンケートの記入などと並行して、今回のセミナーを振り返り、また、大学での教育・研究、科学の動向など自由な観点での交流の時間をもちたいと思います。

講座内容に関する
お問い合わせ先

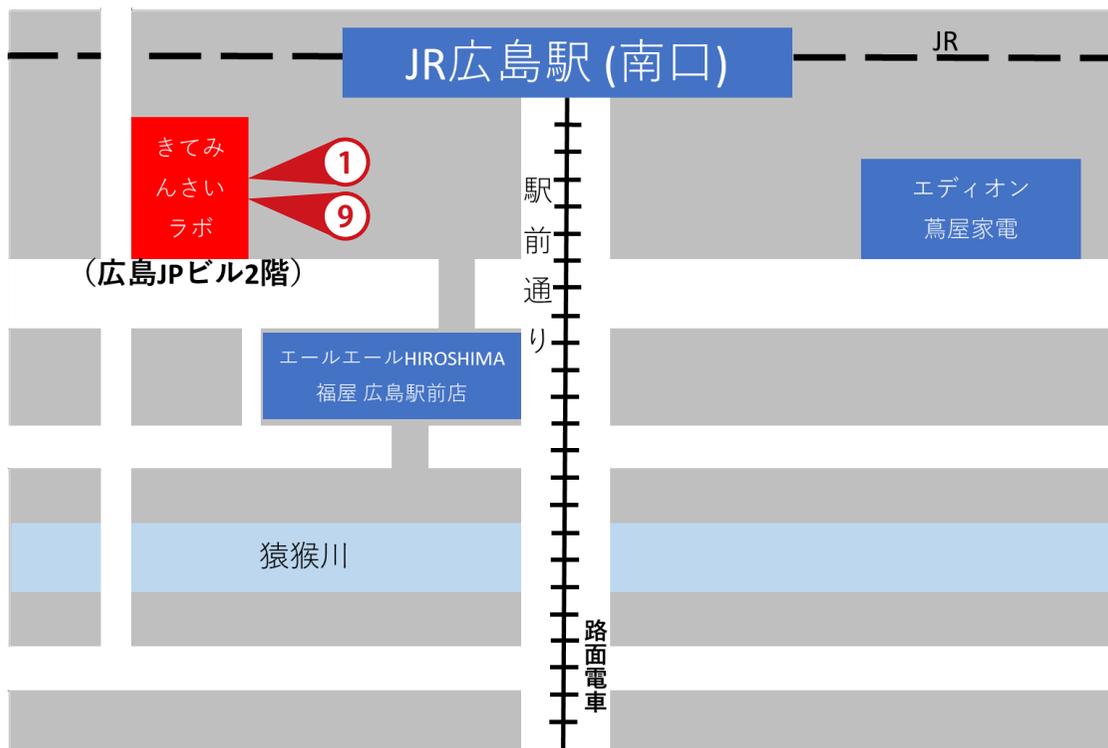
広島大学放射光科学研究所 客員教授 生天目 博文

電話： 082-424-6293

メール： namatame@hiroshima-u.ac.jp

広島大学公開講座 実施場所（広島市）

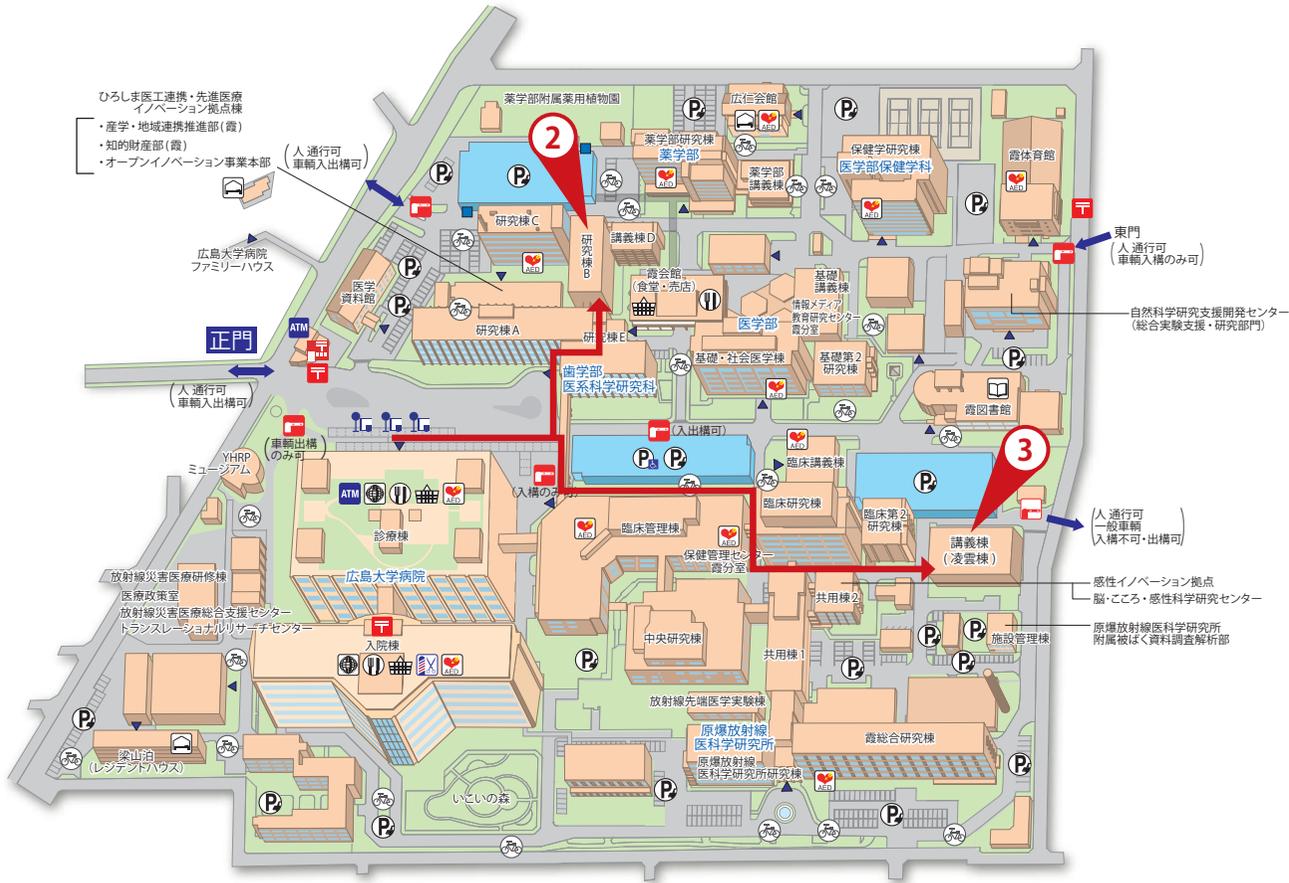
きてみんなさいラボ



きてみんなさいラボ (広島駅南口 広島JPビルディング2階)
〒732-0822広島市南区松原町2番62号
TEL : 082-207-1764

広島大学公開講座 実施場所（広島市）

広島大学霞キャンパス（広島市南区霞一丁目2番3号）



交通アクセス ※公共の交通機関をご利用の上お越しくささい

【JR広島駅から】

○バス

- ◆広電バス、広島バス、広交バス
大学病院・旭町・県病院・広島港方面
→「大学病院前」下車 約15分

【JR横川駅から】

○バス

- ◆広島バス（23号線・23-1号線）
大学病院行き
→「大学病院前」（終点）下車 約40分

【JR西広島駅から】

○バス

- ◆広電バス（10号線）
大学病院経由旭町行き
→「大学病院前」下車 約30分
※土日祝は全便運休

【バスセンターから】

○バス

- ◆紙屋町県庁前バス停 徒歩5分
広島バス（23号線・23-1号線）
大学病院行き
→「大学病院前」（終点）下車 約20分

広島大学公開講座 実施場所（広島市）

サテライトキャンパスひろしま



サテライトキャンパスひろしま
(広島県民文化センター 5階)
〒730-0051 広島市中区大手町1丁目5-3
TEL:082-258-3131 FAX:082-258-3010

●エディオン本館から南へ約100m

●広島県民文化センター 地下駐車場

- ・収容台数 31台
- ・営業時間 7:00~22:00
- ・駐車料金 【7:00~22:00の間】
30分180円
【22:00~翌7:00】
夜間一泊1,100円
(夜間の入出庫はできません)

※ 高さ2.20m×幅2.50m×長さ5.5mまでの車両の駐車が可能です。

※ 広島県民文化センター周辺は一方通行が多くありますので、ご注意ください。

●交通のご案内

【JR広島駅から】

路面電車で約20分、バスで15分、車で15分

○路面電車（広島電鉄）

- ◆広島港行
→「本通」下車、徒歩約5分
- ◆西広島行、江波行、宮島行
→「紙屋町西」下車、徒歩約3分

【広島バスセンターから】

徒歩 約3分

【広島空港から】

リムジンバス（広島バスセンター行） 約60分

【広島港から】

路面電車で約30分、バスで30分、車で20分

○路面電車（広島電鉄）

- ◆広島駅行き（1号線）
→「本通」駅下車、徒歩約5分
- ◆西広島行き（3号線）
→「本通」駅下車、徒歩約5分

○バス

- ◆広島バス21号線 広島駅、向洋大原、洋光台団地行
→「本通り」下車、徒歩5分

【アストラムライン本通駅から】

徒歩 約5分

↓受講を希望する講座の太枠内に○をご記入ください。

○印	講座番号・講座名	受講可否確認欄
	1. VR先端科学体験セミナーA～消費者月間スペシャル（放射光は消費者の味方） （対面のみ）	
	2. 血管を診る・知る：血管研究の最前線 （対面のみ）	
	3. 人生100年時代を健やかに生きるための「くすり」の知識 （対面とオンライン） ※オンラインでの受講を希望される場合はwebでの申込のみとなります(3ページ参照)	
	4. 合唱の喜びを分かち合おう2026 （対面のみ・有料講座）	
	6. グローバル社会・大学・地域を結ぶ ～異文化との接触到に備えて～ （対面のみ）	
	7. 大気中のCO2は増えているのか？ —最先端の観測からわかる地球上の炭素循環— （対面のみ）	
	8. 材質ショウカについての意外に知らない色々、その保護活動 （対面のみ）	
	9. VR先端科学体験セミナーB～高齢者週間スペシャル（放射光と健康） （対面のみ）	

※「5.イノベティブ企業家」はwebでの申込のみとなります (3ページ参照)

ふりがな		性別	年齢
氏名		男・女 □回答しない	歳
連絡先	〒		
	電話番号	- -	Email :

※お申込みに伴う個人情報は、講座の出席確認、緊急連絡、大学から公開講座に関する案内及び調査統計に利用し、その他の目的には利用しません。

受講可否確認欄に○の付してある講座の受講者として認めます。

2026年 月 日 国立大学法人 広島大学



広島大学 学術・社会連携室 公開講座担当

〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2

E-mail : chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp

Webサイト : <https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza>